ガスクロマトグラフ質量分析計(GC-MS)

製造•型式:

株式会社島津製作所 GCMS-QP2010plus

設置場所:

(津島) 新技術研究センター 307室

利用料金(税込):

学内:¥550/1時間 学外:¥2,530/1時間

(自己測定)



<u>用途・特徴:</u>

質量分析;いくつかの有機化合物が混在した試料中の,各成分の同定分析

測定可能な試料の形態:

液体,溶媒に溶ける固体 (数 mg 程度) 注 1) 塩素系溶媒 (クロロホルムなど) は避けてください

測定時間の目安:

1 試料につき 20 分程度

用意して頂くもの:

特になし。サンプルのみ。

* ただし、一度に多数のサンプルを測定される場合は専用のバイアル瓶をご用意いただく場合もございます。

(備考)

LC-MS よりも簡便な測定が可能です。

(留意事項)

- ・容易に熱分解するサンプルは測定が困難です
 - → サンプル挿入部 (気化室), カラム内 (分離部) が 200 °C かそれ以上に加熱されます。
- 一般には、ポリマーの分析には不向きです。
- 共用カラムでは、高極性な成分は測定が困難です